

SAFETEC₂₀₁₆

[第2回 西日本防災・防犯危機管理展]

出展のご案内

2016年

会期 **11月10日(木)・11日(金)**

10:00~17:00(最終日は16:00まで)

会場 **西日本総合展示場 新館**

(北九州市小倉北区浅野3丁目8-1)

主催  日刊工業新聞社
(公財)西日本産業貿易コンベンション協会

共催 北九州市



守りたい、みんなの安心・安全を。



防災ゾーン

震災対策、津波対策
水害対策、防火対策
通信機器、救助・避難支援、衛生管理
非常時対応(非常食、緊急持ち出し品)
ICT(地図データ、防災データ予測)
事前防災(耐震設計技術など)
エネルギー(新エネルギー、非常用電源)

セキュリティゾーン

セキュリティカメラ、入退室管理
警備サービス、ネットセキュリティ

安心・安全のまちづくりゾーン

交通インフラ、自動車(自動運転システムなど)
自治体(安心・安全のまち)

▶ 出展料の支払い、出展契約の変更・取り消し

● 出展料の支払い

申込書受領後に請求書を送付いたしますので、2016年9月30日(金)までにお振込みください。振込手数料は出展者にてご負担願います。期日までにお振込みいただけない場合、出展をお断りすることがあります。

● 出展契約の変更

出展申込書の内容に変更が生じた場合は、書面にて事務局までご連絡ください。その際には事務局の了承を得てください。

● 出展契約の取り消し

出展小間のキャンセルは、理由を明記し書面でご連絡のうえ、必ず事務局の了承を得てください。その際には、以下のキャンセル料を申し受けます。

期 間	料 金
出展申込締切日(2016年7月8日(金))～ 出展者説明会(2016年8月下旬予定)前日	出展料の50%
出展者説明会以降	出展料の全額

小間の割り当て

事務局は出展分野・出展内容・会場の構成などを勘案のうえ小間を割り当て、出展者説明会で発表いたします。割り当てられた小間の一部または全部を事務局の承諾なしに譲渡・貸与することはできません。

実演展示

出展物の実演は出展者の責任において実施できますが、はなはだしい音響・過剰な照明・発煙・臭気を伴うものや危険と認められるもの等は、実演の中止や制限を設ける場合があります。また、会場内での物販(書籍類のほか事前に許可を得たものを除く)は禁止します。

● その他の事項

出展者が下記のいずれかに該当する場合、主催者は何ら催告なしに出展契約を解約いたします。

- ①『出展申込書』に虚偽の記載が認められた場合
- ②出展規定に基づく条項に違反した場合
- ③出展申込者が主催者の利益及び信用を著しく害した場合
- ④特許・著作権等知的所有権保護のため、出展物が係争中の製品(パンフレット等も含む)と判明した場合
- ⑤会場内で他者製品を誹謗・中傷するような表現や言動があった場合、及びこれに類すると判断される場合

※上記に該当する場合は、前項によりキャンセル料を請求します。

※③については損害賠償を請求する場合があります。

※出展者が出展申込み解除により発生する損害・経費負担について主催者は賠償の責を負いません。

電気・給排水・ガス・床面工事

工事費用・使用料金は出展者のご負担となります(正式な申込み方法については出展者説明会でご案内いたします)。

免 責

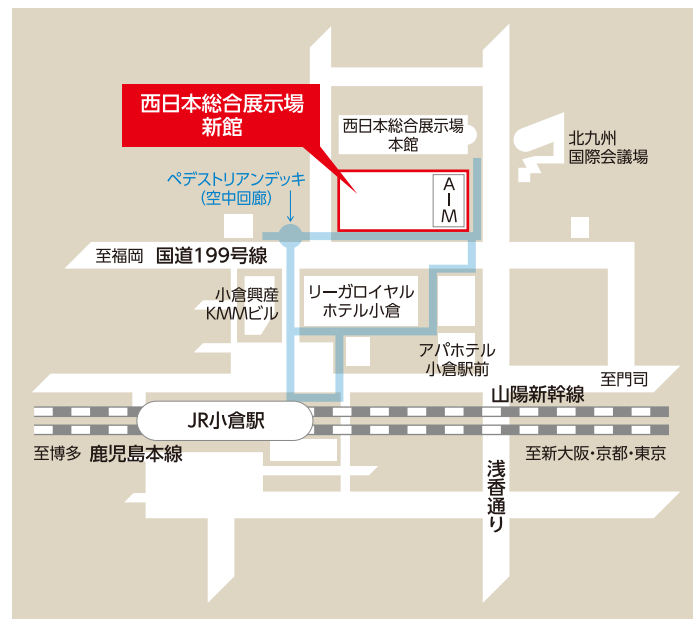
天災等の不可抗力により展示会開催が困難と判断した場合、展示会開催を延期または中止することがあります。中止の際は主催者が収納した出展料金の全額または一部を返納しますが、それ以外の出展者側の発生経費については補償の責を負いません。また、その際に生じた損害についても主催者は責を負わないものとします。

▶ 会場アクセス



西日本総合展示場 新館 北九州市小倉北区浅野3丁目8-1

- ◆ J R / JR小倉駅・新幹線口より徒歩5分
- ◆ 自動車 / 北九州市都市高速道路 小倉駅北ランプより1分
足立ランプより8分
- ◆ フェリー / 日明港より車で10分、新門司港より車で30分、
砂津港より徒歩2分
- ◆ 飛行機 / 北九州空港より、路線バスで約40分(小倉駅バスセンター下車)、車で約30分



お申し込み
お問い合わせ

日刊工業新聞社 西部支社 展示会事務局

〒812-0029 福岡市博多区古門戸町1-1
TEL.092-271-5715 FAX.092-271-5881
E-mail:safetec@media.nikkan.co.jp

最新情報は
こちら!

SAFETEC2016

検索

<http://www.nikkanseibu-eve.com/safetec>

▶ 前回実績

- 会 期 2015年11月19日(木)～21日(土)
- 会 場 西日本総合展示場 新館
- 出展社数 85社・団体
- 出展小間数 172小間

● 会期中入場者数

11月19日(木)	晴れ	3,237人
11月20日(金)	晴れ	3,483人
11月21日(土)	晴れ	3,332人
合 計		10,052人

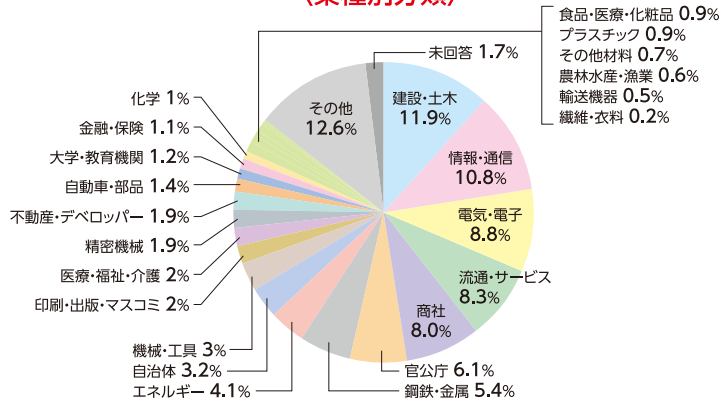
● 会期中の成約・引合

	件 数	金 額
名刺	2,992枚	—
商談	116件	3億6,610万円
成約	10件	87万円

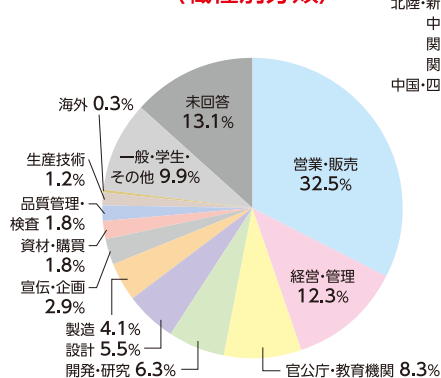
※上記は会期中に出展者より届け出のあった金額及び件数です。

来場者アンケート

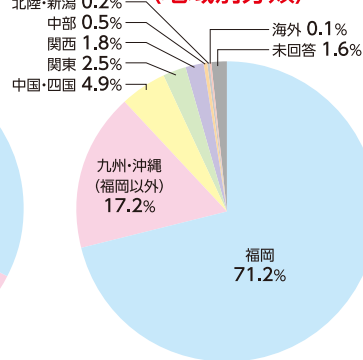
〈業種別分類〉



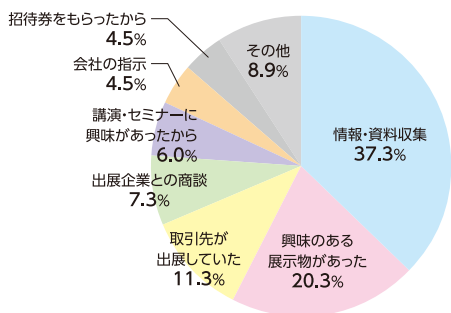
〈職種別分類〉



〈地域別分類〉

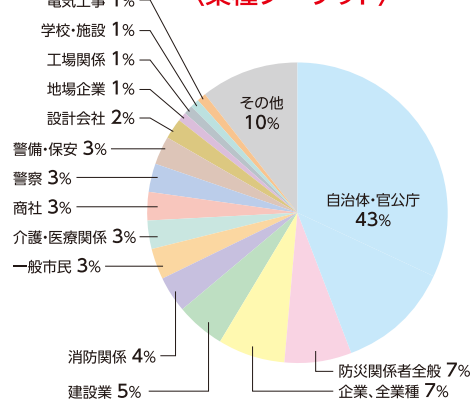


〈ご来場の目的〉

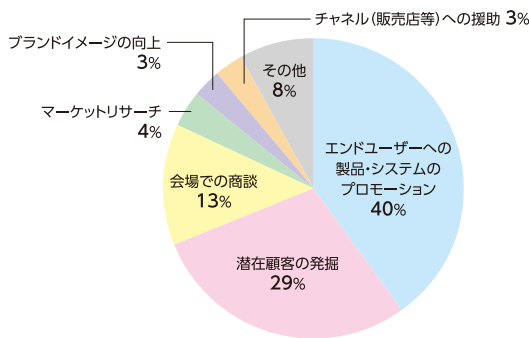


出展者アンケート

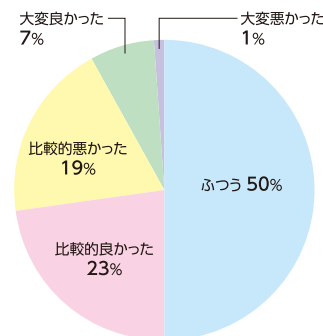
〈業種ターゲット〉



〈出展した目的〉



〈出展した印象〉



〈出展者一覧〉

アール・エス・シー/アイコム/IT-O/ACTヨコイ、横井製作所/アスト/イー・ダブリュ・エス、日本キャスト/エ・パートナーズ/インパクト/ヴイエス・ウエストジャパン/ウェザーニューズ/エジソンハードウェア/NHKアイテック/NSK/エフ・ティ・シー通信/大分産業人クラブ/岡村製作所/おかもとポンプ/首羽電機工業/カゴメ九州支店/カスタネット/カネコ/兼松日産農林/河村電器産業/北九州工業高等専門学校/北九州産業学術推進機構/北九州市危機管理室/北九州市上下水道局/北九州市総務企画局情報政策課/九州工業大学/九州大学工学研究院附属アジア防災研究センター/クリアシステム/グローリー/クロスポイント/工技研究所/ゴードービジネスマシン/国土交通省九州地方整備局/コレスポンド光栄/近藤工芸、三英社製作所/サンテレコムジャパン/三和シャッター工業/ジェドスタイル/シズメット/篠原電機/昭永商事/新日本非破壊検査/信防エディックス/スピナ/セキュア/千住スプリンクラー 福岡営業所/ゼンリン/総務省九州総合通信局/第一精工/大電/高原木材/タキゲン製造/タキロン/THK/TOA/東京エレクトロニクスシステムズ/新高製作所/ニチボウ/日本エレクトリック・インスルメント/日本実務出版/日本ログハウス協会九州支部/浜口ウレタン/阪神交易/日向市/ファミリーナダ/福岡県警察、福岡県防犯設備士協会/藤倉ゴム工業/フジコー/文化シャッター/ホットプロシード/ホワイトハウスオートモービル/ボンド/モトローラ・ソリューションズ/MOBOTIX JAPAN/八重洲無線/LIXIL鈴木シャッター/リピーボード

本展の 目的

- 地域の防災・防犯意識を向上し、企業・団体・市民自らが行動する社会づくりに貢献する
- 防災・防犯・セキュリティなどに関連する製品、技術、サービスを広く周知することで、関連産業の振興に寄与する

▶ 本展の特色

「防災・防犯」という観念的な意識を自覚し、さらに具体的な実行へと結びつけるべく、多様な切り口で、幅広い安心・安全のご提案・販促活動をお手伝いします。



セミナー

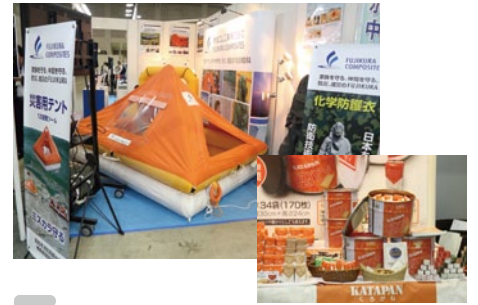
展示だけでは伝えきれない、最新情報や自社製品の強みを効果的にアピール

2015年度には3日間で13セミナーを実施。

見る 展示

防災・防犯に関連した総務担当者、行政担当者とブースでの個別商談

九州・中四国地域を中心に8万通以上のダイレクトメールやメール配信を実施。2015年度には85社・団体が出展。



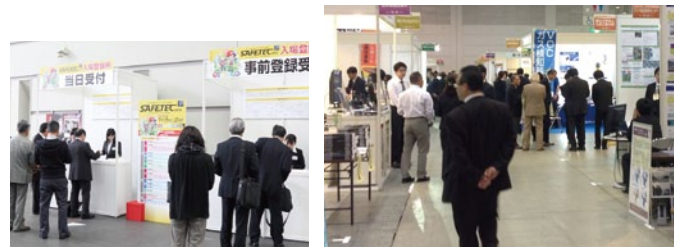
感じる ワークショップ

保険業界や各種業界団体と連携し、「防災検定」などのワークショップを開催

「見聞きするだけ」の受け身の姿勢から、「自ら学ぶ気付き」へと来場者の意識を転換するきっかけづくりの場を提供します。出展者展示に対する見方が身をもって変わります。

▶ 開催概要

名称	SAFETEC2016(セーフテック2016) (第2回 西日本防災・防犯危機管理展)
会期	2016年(平成28年)11月10日(木)・11日(金) 2日間 10:00～17:00(最終日は16:00まで)
会場	西日本総合展示場 新館 (北九州市小倉北区浅野3丁目8-1)
主催	日刊工業新聞社 (公財)西日本産業貿易コンベンション協会
共催	北九州市
小間数	250小間(予定)
入場料	無料(登録料)
来場目標	10,000人(予定)



◆後援(順不同、申請予定)

内閣府(防災担当)/消防庁/公安調査庁/気象庁/九州管区警察局/総務省九州総合通信局/経済産業省九州経済産業局/国土交通省九州地方整備局/第七管区海上保安本部/福岡県/佐賀県/長崎県/熊本県/大分県/宮崎県/鹿児島県/沖縄県/山口県/福岡市

◆協賛(順不同、申請予定)

(独)中小企業基盤整備機構九州本部/(一財)九州産業技術センター/(一社)九州ニュービジネス協議会/福岡県工業技術センター/(公財)福岡県中小企業振興センター/(公財)北九州産業学術推進機構/九州商工会議所連合会/北九州商工会議所/(一社)全国消防機器協会/(一社)全国避難設備工業会/(一財)日本建築防災協会/(一社)日本火災報知機工業会/(一社)日本消防器工業会/(一社)日本消防ポンプ協会/(一社)日本消防放水器具工業会/(公財)日本防災協会/(公社)日本保安用品協会/国立研究開発法人 防災科学技術研究所/(一社)日本免震構造協会/(一社)日本内燃力発電設備協会/(公社)日本防犯設備協会/(公財)全国防犯協会連合会/(一社)日本シャッター・ドア協会/日本ロック工業会/(一社)日本自動認識システム協会/日本ロックセキュリティ協同組合/(一社)建設コンサルタンツ協会 九州支部

▶ 出展対象

防災ゾーン

- **震災対策**／地震体験、免震技術、地震感知計器、落下・転倒防止、緊急地震速報システム
- **津波対策**／防波堤、波けし、シェルター、避難タワー
- **水害対策**／防水装置・壁・ドア・シャッター、排水処理機器・装置、洗浄・清掃機器
- **防火対策**／防火資材、消火器材、スプリンクラー、警報装置、避難誘導
- **通信機器**／無線機、通信装置、ネットワーク、狼煙、防災放送機器
- **救助**／AED、救助袋、避難はしご、ベンダー、カッター、探査機、救助犬、避難信号、メガホン、ヘルメット 等
- **避難・避難所支援**／標識、発電装置、ライト、テント、暖房機器、簡易ベッド、衣類、浄水装置、調理器具、トイレ、貯蔵タンク
- **衛生管理**／防塵マスク、手袋、除菌剤、タオル、衛生用品
- **非常時対応(非常食、緊急持ち出し)**／飲料、レトルト、パン、米、惣菜、栄養補助食品等、緊急持出袋、ヘルメット、衣類 等
- **ICT(地図データ、防災データ予測)**／避難マップ、避難所データ、各種防災データ、気象観測、ドローン 等
- **災害用特殊ロボット**／二足歩行ロボット、ドローン
- **事前防災(耐震設計技術など)**／耐震設計、免震ゴム、非破壊検査 等
- **エネルギー(新エネルギー、非常用電源)**／再生可能エネルギー、太陽光、風力、木質バイオマス、地熱等、蓄電池、自家発電 等

非常食コーナー [限定10小間]

非常用保存食、長期保存食品、飲料、缶詰、栄養調整菓子 等

セキュリティゾーン

- **ホームセキュリティ**
- **施設(マンション・工場等)セキュリティ**
- **オフィスセキュリティ**
／鍵、警報器、パトライト、防犯カメラ、緊急通報システム、オートロック、入退室管理、映像・画像・顔認証システム、ネットワークカメラ、赤外線センサ、セキュリティゲート、外周警備 等
- **情報セキュリティ**／情報漏えいシステム、ウイルス対策、セキュリティ教育、マイナンバー対応 等
- **犯罪防止**／防犯カメラ、護身用ブザー、社会復帰支援、ネットセキュリティ、防犯グッズ、見守りサービス、安否確認・緊急通報システム、振り込め詐欺防止、自動録音装置、ネットバンキング犯罪対策
- **テロ対策**／監視・警戒・認証システム、検知・検出・検査／侵入対策、特殊装備、コンサルティング

安心・安全のまちづくりゾーン

- **交通・インフラ**／次世代モビリティ、自動車(自動運転システム)
- **BCP**／BCP策定支援サービス、安否確認サービス、事業継続コンサルティング、在宅勤務支援システム
- **自治体**／防災・防犯・危機管理、企業立地 等
- **大学、研究機関、団体、NPO**

後援・協賛、関連団体PRコーナー

▶ 出展要項

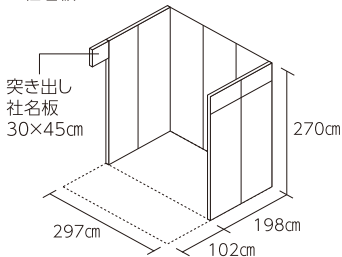
① 出展料金 ※消費税は、出展料金の支払日に係らず、本展示会開催期間の消費税が適用されます。※電気工事やカーペットなどは、別途申し込みが必要です。

種類	単位/形状	出展料金
① 屋内標準小間	1小間9㎡(300×297cm)	200,000円+消費税/小間
② 屋内特殊小間(スペース小間)	36㎡(4小間)以上の区画	20,000円+消費税/㎡
③ 屋外スペース(スペース小間)	1小間9㎡(300×300cm)	100,000円+消費税/小間
④ 非常食コーナー	1小間4㎡(200×198cm)	80,000円+消費税/小間

② 小間形態

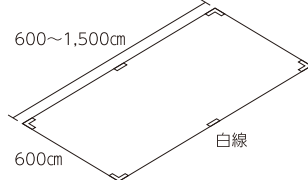
① 屋内標準小間

- 側壁、後壁(システムパネル仕様)
- 社名板



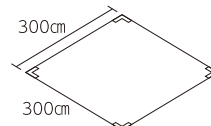
② 屋内特殊小間(スペース小間)

- 使用(割当)スペースをテープにて表示いたします。
- 側壁、後壁及び社名板は設置しません。
※4、6小間スペースにつきましては隣接するブースの壁面が設置される可能性があります。



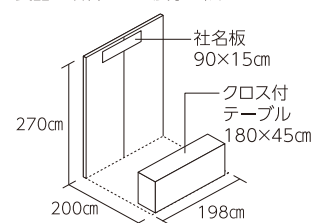
③ 屋外スペース

- 使用(割当)スペースをテープにて表示いたします。
- 側壁、後壁及び社名板は設置しません。
※事務局でスペースを指定。インターロッキング(レンガ)ですので機械やテントの養生が必要になります。



④ 非常食コーナー

- 後壁(システムパネル仕様)
- 社名板
- クロス付テーブル
- ※食品や飲料などの展示に限ります。



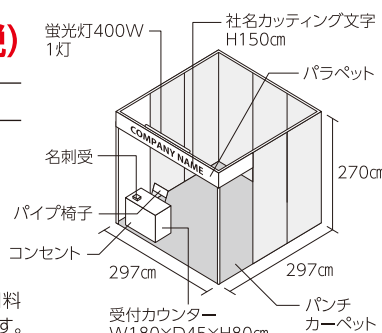
パッケージディスプレイ 展示と装飾を簡略化し、出展経費削減をサポートします。

1小間仕様 出展料+(80,000円+消費税)

基本設備(電気一次工事、1kWまでの使用量を含む)

- パンチカーペット(色見本より選択できます) 一式
- パラペット(白、システムパネル仕様) 一式
- 受付カウンター 1台
- 名刺受 1個
- 社名カッティング文字 1カ所
- パイプ椅子 1脚
- コンセント 1個
- 蛍光灯40W 1灯

※電気を1kW以上を使用の場合は、別途電気幹線工事費と電気使用料がかかります。その他プランなど詳細とお申し込みは後日ご案内します。



● 小間装飾

小間内の装飾は出展者の負担で割り当てられたスペースの範囲内で行うことができます。また、標準小間の側壁のサイズ変更(延長・短縮)は原則禁止行為となります。この規定にて抵触する恐れのある出展者は、事前に事務局までご連絡ください。

※詳細につきましては後日記布いたします
『出展の手引き』をご参照ください。

▶ 来場対象

- 官公庁(自治体、消防、警察、自衛隊、団体、公的施設など)
- 企業(総務、防災・防犯危機管理担当者など)
- インフラ・施設(電力、ガス、水道、港湾、鉄道など)
- 製造業、卸売・小売、流通、情報通信、建設・設計、サービス、集客施設など
- 医療機関、介護施設など
- 教育機関(大学、高校、中・小学校、幼稚園・保育園など)
- 自治会(マンション管理組合、自主防災組織、商店街組合など)
- 一般消費者 ほか

▶ 来場動員計画

本展示会のターゲット層を集客するため、以下のプロモーション活動を計画しております。

1 マスコミ媒体による告知

- ◆「日刊工業新聞」及び日刊工業新聞発刊の専門誌等での広告・告知
- ◆関連業界紙誌での広告・告知

2 記事掲載・ニュースリリースの配布

- ◆「日刊工業新聞」で特集記事・会期中の取材報道を掲載
- ◆ニュースリリースを作成し、関連各媒体(新聞、テレビ等)に広く配布

3 ダイレクトメール(DM)

- ◆過去の主催展示会来場者への招待状送付
- ◆日刊工業新聞社保有のDMリストからターゲット層を抽出し、招待状を送付
- ◆危機管理・消防・防犯など関連機関への招待状送付
- ◆主要企業、主な経済団体への招待状送付

4 インターネット、e-mailでの情報発信

- ◆公式サイトで最新情報を随時公開。各出展者のHPへのリンクや来場事前登録(予定)を実施
- ◆メールでの情報発信
- ◆展示会情報関連サイトへの情報提供

5 ポスター掲示

- ◆日刊工業新聞社の各支社・支局や関連団体のほか関係各所に提示を依頼
- ◆JRやその他交通機関での掲示

6 その他プロモーション

- ◆小倉駅周辺でのバナー設置
- ◆講演会、関連セミナー等の実施
- ◆団体見学の募集
- ◆SNSによる展示会の案内



▶ セミナーのご案内

展示だけでは表現しきれない、新製品・技術・サービスのほか、導入環境や成功事例などの詳細情報を説明する場としてご活用ください。

- 備 品 / イス、机、マイク2本、ホワイトボード、スクリーン、プロジェクター、演壇
利 用 時 間 / 60分(1テーマにつき)
場 所 / 会場内に設置または施設内の会議室を使用
定 員 / 30~40名
会場使用料 / 30,000円+消費税(上記備品使用料を含む)



▶ スケジュール

出展申込み 締切り	出展者説明会*	各種届出書 期限	出展料支払い 期限	搬入日	会 期	搬出日
2016年 7月8日(金)	8月下旬 (予定)	9月初旬	9月30日(金)	11月 8日(火)・9日(水)	11月 10日(木)・11日(金)	11月11日(金) 閉会后~即日撤去

* 西日本総合展示場で実施予定

▶ 申込方法

● 出展申込方法・出展の承諾

『出展申込書』に必要事項をご記入のうえ、事務局までお送りください。出展申込書の内容をご確認のうえ、出展承諾のご連絡を差し上げます。なお、本展の趣旨にそぐわない場合は、受付をお断りすることがありますのであらかじめご了承ください。

申込み締切り

2016年7月8日(金) 必着

※ 予定小間数に達した場合は、期限前であっても受付を締め切ります。
※ 締め切り日以降でも、スペースに空きがある場合は、出展を受け付けます。但し、印刷物等に掲載が間に合わない場合がありますので、あらかじめご了承ください。